

(お知らせ)

令和3年12月24日
防 衛 省

三菱電機株式会社に対する不正アクセスによる安全保障上の影響に 関する調査結果について

令和2年(2020年)1月に、三菱電機株式会社が公表した、同社に対する不正アクセスについて、当該不正アクセスにより外部に流出した可能性のあるデータファイルのうち防衛関連の情報が記録されているものに関して、防衛省による安全保障への影響の調査が完了いたしました。

上記の防衛関連の情報が記録されているデータファイル約2万件について、防衛省内の関係部局で内容確認を行ったところ、安全保障への影響を及ぼすおそれのあるデータファイルが59件あったことを確認し、それぞれについて適切な措置を講じたところです。

防衛省としましては、安全保障への影響を及ぼすおそれのあるデータファイルが外部に流出した可能性のある不正アクセスが発生したことを深刻に受け止めています。

今般の事案を踏まえ、防衛省は、三菱電機株式会社に対して適切な情報の管理について厳格に行うよう注意するとともに、同社における情報の適切な取扱いを徹底するよう指示しました。

また、防衛産業におけるサイバーセキュリティ体制の強化のための施策を一層推進するため、今年度中に、現行より厳格な管理策(注)を盛り込んだ新たな情報セキュリティ基準を規則化すべく取り組んでまいります。

注：米国の国防調達において義務化されているNIST SP800-171と同程度となる管理策